

俳句募集

第20回 夢二俳句大賞

大賞には賞金20万円

第24回 夢二忌俳句大会

群馬県伊香保温泉にて開催〈全国大会〉

☆どなたでも応募できます

投句締切 7月31日(月)

●期日 平成29年9月1日(金) ●主催 夢二忌俳句大会実行委員会

竹久夢二の才能は多岐にわたり、美人画だけでなく、小説・詩歌・俳句の分野でも多くの作品を残しています。特に俳句は夢二の色彩的な感性が滲み出ている秀句にあふれ、後世に夢二句集が出版されました。その夢二俳句を顕彰するために夢二の命日である九月一日に、「夢二忌俳句大会」を開催いたします。また、募集句の「夢二俳句大賞」は本年節目の二十回を迎え、更なる俳句愛好者からの投句をお待ちしております。どなたでも応募できますので、俳句を始めたばかりの方も是非ふるってご投句ください。恒例の榛名湖畔への吟行バスツアーも例年通り開催いたします。湖のほとりにアトリエを築いた夢二を偲びつつ、吟行をお楽しみください。前日には前夜句会ならびに、選者の先生方を交えた懇親会を行います。俳句を通しての親睦を深めていただく良机と存じますので、ぜひとも前日からご宿泊頂き、ゆつくりと伊香保温泉をお楽しみください。

大会実行委員長 木暮陶句郎



黒船屋(竹久夢二伊香保記念館蔵)

第20回 夢二俳句大賞

(賞金20万円)

第24回 夢二忌俳句大会

日 時 平成29年9月1日(金)

午前9時受付開始・正午投句締切
 ※昼食は各自おとりください。

午後1時より句会開始(囃目3句)
 (4時終了予定(表彰含む))

●句会費 3,000円

●会場 群馬県伊香保 ホテル天坊

●電話 0279(72)3880

●吟行 バスツアー 3,000円

「ホテル天坊」前を9時出発。
 榛名湖周辺を吟行。11時30分会場へ。

●選者(敬称略・五十音順)

稲畑廣太郎(ホトトギス 主宰)

上田日差し(ランブル 主宰)

木暮陶句郎(ひろそ火 主宰・大会実行委員長)

高野ムツオ(小熊座 主宰)

西村 和子(知音 代表)

●投句締切 平成29年7月31日(月)消印有効

●投句要領 未発表の近作2句1組(何組でも可)

左記の投句用紙(コピー可)

または、縦置縦書で作品の前に

住所・氏名・年齢・電話番号を明記。

●投句料 2句1組につき2,000円

定額小為替か現金書留で、作品と同封。

または郵便振替・銀行振込で払込。

●発表

8月20日前後、秀逸以上の入賞者に直接通知。
 又、入選句集を投句者全員に送付(9月末日頃)

●表彰

第24回夢二忌俳句大会の席上。

●賞 夢二俳句大賞1名 賞金20万円および賞状

特選には賞品および賞状

朝日新聞社賞・伊香保温泉観光協会会長賞

NHK賞ほか、秀作賞多数

●後援

群馬県・渋川市・上毛新聞社
 群馬テレビ・群俳協 他

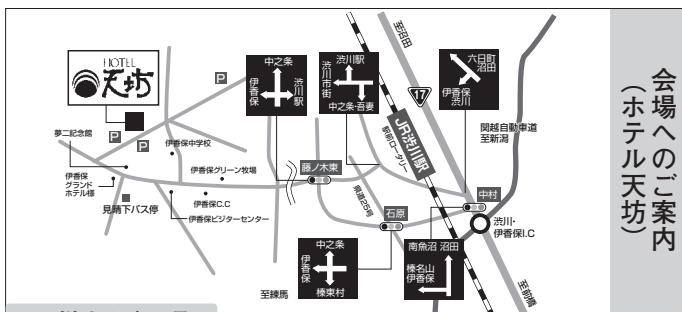
●前夜句会

31日午後4時締切(詳細は当日受付にて)
 前日の8月31日(木)に宿泊ご希望の方
 は左記の申込用紙にご記入ください。

ホテル天坊 1泊2食付13,000円

(懇親会費含む)

※新宿駅新南口(バスタ新宿)より伊香保温泉まで便利なJRバス
 上州ゆめぐり号が運行しています。お求めは全国JR各駅
 の「JRバス関東」または「高速バスネット」にて。



会場へのご案内
 (ホテル天坊)

★投句先・大会参加申込先・お問合せ

〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保397-1
 夢二忌俳句大会実行委員会 0279(20)3555
 郵便振替口座00180-0-173005 夢二忌俳句大会
 銀行からは ゆうちょ銀行〇一九(ゼロイチキュウ)店
 当座0173005 ユメジキハイクタイカイ

キリトリ線

〒377-0102
 群馬県渋川市伊香保町伊香保397-1

夢二忌俳句大会実行委員会 御中

投句在中

→こちらを宛名にご使用
 頂くと便利です。

(行) 新宿 ⇒ 伊香保温泉	(帰) 伊香保温泉 ⇒ 新宿
8:05 →10:39	12:05 →14:39
9:05 →11:39	14:05 →16:39
10:05 →12:39	16:05 →18:39
11:05 →13:39	16:32 →19:07
	17:32 →20:07
	19:02 →21:37

◎投句留意点

- ・楷書でお書き下さい。
- ・むずかしい漢字にはカナを振って下さい。
- ・盗作、類似作品、二重投稿は入選を取り消します。
- ・投稿後の作品の変更には応じられません。
- ・電話等による審査経過の問い合わせには応じられません。
- ・投句料の受領証の発行はいたしませんので、各自お手元に控えをお持ちください。
- ・投句者のデータは、個人情報保護法に基づき管理致します。

◎参加申込先・作品投句先

〒377-0102

群馬県渋川市伊香保町伊香保397の1

夢二忌俳句大会実行委員会

【80279(20)3555】

◆歴代夢二俳句大賞◆

- 第一回 合歓の花閉ちて夜風の濃くなりし 愛知 山田 七十
- 第二回 子供達寝つきて金魚落ち着きぬ 香川 小西としじ
- 第三回 露けさにただ触れてきしだけの径 茨城 今橋眞理子
- 第四回 轆轤場に詩集一冊天の川 福岡 安元しづか
- 第五回 ゆつくりと海立ち上がる厄日かな 静岡 湖東 紀子
- 第六回 草笛や夢二さびしむ青山河 群馬 山本 初音
- 第七回 半襟は夢二の朱色秋なかば 三重 田中 翠
- 第八回 花野忌や裏方として十二年 群馬 石原 魚秋
- 第九回 夕焼の孀恋村を歩きけり 兵庫 高田 非路
- 第十回 湖も花野も夢二偲ぶもの 群馬 小林 敏朗
- 第十一回 遠くより日の翳りくる花野かな 北海道 伊藤 玉枝
- 第十二回 のうぜんかづらわれもただよふものうち 静岡 簗 ゆう子
- 第十三回 鐘撞いて観音詣で夢二の忌 東京 安西 春栄
- 第十四回 かそけき音立て花野忌のガラス盃 東京 天野 小石
- 第十五回 括られて露まとふもの夢二の忌 東京 長嶺 千晶
- 第十六回 びいどろの底より昏れて夢二の忌 東京 松野 秀雄
- 第十七回 夢二忌の速夜の窯場あかりかな 群馬 茂木 妃流
- 第十八回 夢の世へ少し傾き月見草 群馬 星野 裕子
- 第十九回 山静か湖なほしづか夢二の忌 群馬 星野 裕子